

トナリひろこのがわら版

2016.11.30 その1



●小田急線 代々木八幡駅から下北沢駅までホームドア設置が実現します！

小田急電鉄が、小田急線上記区間の計6駅において、平成32年度(平成33年3月まで)までの使用開始を目標にホームドアの設置を発表しました。

区内においては、

- ・平成31年度中(平成32年3月まで)に東北沢駅、世田谷代田駅、梅ヶ丘駅
- ・平成32年度中(平成33年3月まで)に下北沢駅に設置予定となります。



●動物愛護地方議員の会(ANOC)第2回総会を開催しました！

平成28年8月22日(月)及び23日(火)の2日間にわたり、京都市にて開催いたしました。私も全国副代表兼事務局長として、長年携わっており現在、全国の地方議員が84名(超党派)入会していただいています。総会では、活動方針、組織体制及び会則について協議の後、来賓挨拶として、公益財団法人動物環境福祉協会EVA理事長・京都動物愛護センター名誉館長 杉本彩様より会の活動へ期待を込めた応援の挨拶をいただきました。記念講演として

「動物愛護法と地方自治体の役割」講師：吉田眞澄氏(元帯広畜産大学特任教授・弁護士)、その後会員各位との意見交換会を開催しました。

2日目には京都動物愛護センターを視察研修を行いました。全国で初めて、府市一体となって運営管理をしている先駆的な施設で、殺処分ゼロに取り組んでいます。

共通の課題として全国的に「のら猫」「地域猫」の相談が急増しており、抜本的な解決へ向けには、民間団体との連携や地域における理解と協力を粘り強く、築いていくことが大切であると認識いたしました。



●全国福祉用具専門相談員協会と意見交換へ 平成28年9月9日

介護保険費用抑制のため、平成30年度の同法改正に向けて検討されている要介護度が軽い人へのサービス見直しについての項目のひとつとして、福祉用具の全額自己負担化に各自治体から反対や懸念が広がっています。

そこで、江東区にある福祉用具を取り扱う事業所にて、協会の皆さんと意見交換ならびに福祉用具を実際に体験してきました。

現在、介護度の軽度者向けの福祉用具はレンタルが基本で、概ね1割負担で日常生活の支援に寄与しており、このサービスが原則全額自己負担になれば、特に低所得世帯などの切り捨てになりかねなく、結局、重度化が進展し、かえって給付費が増大あることにつながります。

